

## 福祉部 令和元年度部局運営方針実績

### 運営方針

市民の安心や生活の安定を支えるセーフティネットである生活困窮者支援などの社会保障制度の健全で適正な運営に努めるほか、障がい者が安心して暮らし続けていくために、医療・介護・福祉関係者をはじめ地域との連携による支え合いの体制づくりに取り組みます。

また、一人ひとりの子どもが健やかに成長できるよう、多くの子育て支援者や事業者とつながりを築き、子育て家庭が孤立することのないよう地域全体で支え合う環境づくりに取り組んでいきます。

#### 【重点施策とめざす方向】

##### 生活困窮者等への支援の充実

生活困窮者などのそれぞれのニーズに応じた相談を受けるとともに、関係機関や関係団体との連携を図り個々のケースに応じた支援の充実に取り組みます。

#### 【実績】

##### 目標どおり達成

新型コロナウイルス感染症の影響により生活に困窮される方を想定し、相談の機会の漏れを防止するため、改めて関係課等に対し制度への理解と周知を図りました。

##### 障がいのある方への支援の充実

障がいの有無に関わらず、個人として尊重され、だれもが相互に人格と個性を尊重し支え合う、共生する社会の実現をめざし、適切なサービスの提供に取り組みます。

##### 目標どおり達成

障がいの有無に関わらず、相互に人格と個性を尊重し、支え合う共生社会の実現をめざし、適切なサービスの提供に取り組みました。

##### 災害時の福祉支援体制整備の推進

災害発生時に医療的ケアの対応や家族の安否確認、病気の家族や災害でけがをした家族への対応等ができる福祉体制の検討を進めます。

##### 目標どおり達成

河内長野市障がい者自立支援協議会の中に専門のワーキンググループを発足させ、災害時における障がい者等の福祉支援体制の構築に向けた検討を始めました。

##### 子ども子育て支援事業計画の策定

子ども及び子育て中の保護者に必要な支援を行い、妊娠・出産期から学童期に至るまでの過程を切れ目なく支援する計画を策定します。

##### 目標どおり達成

子ども及び子育て中の保護者に必要な支援を行い、妊娠・出産期から学童期に至るまでの過程を切れ目なく支援することや子どもの貧困対策に係る事業の推進等を図り、地域社会全体で子育て世帯を支えることを目的として、第2期河内長野市子ども・子育て支援事業計画を策定しました。